

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和3年9月8日

全国健康保険協会鹿児島支部
支部長 大坪 信一

1 調達内容

(1) 調達件名

令和4年度健診案内等封入封緘等業務委託 一式

(2) 調達の仕様

入札説明書及び仕様書等による

(3) 委託期間

令和4年2月28日から令和4年3月31日

(4) 納入場所

全国健康保険協会鹿児島支部が指定する場所

(5) 入札方法

総価にて入札に付する。

入札金額は、納入場所に納入するために要する一切の諸経費を含めた金額とする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額（税抜額）を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- (1) 全国健康保険協会会計細則第30条及び第31条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成31・32・33（令和1・2・3）年度厚生労働省競争参加資格（全省庁統一参加資格）「役務の提供等」のA、B、C又はDのいずれかの等級に格付けされ、九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (4) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。
- (5) 当該案件を確実に履行できると認められる者であること。
- (6) 全国健康保険協会から業務等に関し競争参加資格停止措置を受けている期間中でないこと。

- (7) 厚生年金保険・全国健康保険協会管掌健康保険又は船員保険の適用を受けている者にあつては、直近1年間について保険料に未納がない者、健康保険組合等の適用を受けている者にあつては、直近1年間について厚生年金保険料に未納がない者であること。また、厚生年金保険の適用を受けない場合は、事業主が直近1年間について国民年金の未加入及び国民年金保険料の未納がない者であること。
- (8) 損害賠償請求を全国健康保険協会から受けていない者であること。
- (9) 調達役務に類似する施行実績を相当量有し、かつ調達役務を確実に実施できる者であること。
- (10) 受託者は、委託業務の実施に先立ち、ISO9001の認証を取得していること。ただし、ISO9001の認証を取得していない場合にあつても、品質管理について、受託者独自の規約等で定めがあり、事前に委託者の承認を得た場合はこの限りでない。
- (11) プライバシーマークまたはISO/IEC27001、JISQ27001のいずれかの認証を取得していること。
- (12) 履行（作業）場所について、九州内でスケジュールに対応できる場所を確保でき、かつ、委託者との打合せ等を行うことができる者であること。

3 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所、入札書の提出場所及び問い合わせ先
〒892-8540 鹿児島市山之口町 1-10 鹿児島中央ビル 6階
全国健康保険協会鹿児島支部 企画総務グループ 担当 春山
電話 099-219-1734
- (2) 入札書の受領期限及び場所
日 時：令和3年10月7日（木） 午後2時00分
(郵送の場合は書留郵便での提出とし、上記日時必着とする。)
場 所：上記3(1)に同じ。
- (3) 開札の日時及び場所
日 時：令和3年10月8日（金） 午後2時00分
場 所：鹿児島市山之口町 1-10 鹿児島中央ビル 5階
全国健康保険協会鹿児島支部 会議室

4 その他

- (1) 契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金
全額免除とする。
- (3) 入札者に要求される事項
この一般競争に参加を希望する者は、競争参加資格に関する証明書等を上記3(2)に示す期限までに提出しなければならない。

入札者の競争参加資格に関する証明書等は当協会において審査するものとし、採用し得ると判断された場合の入札書のみを落札決定の対象とする。入札者は、開札日の前日までの間において、入札担当者から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他入札の条件に違反した入札は無効とする。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 落札者の決定方法

本公告に示した業務を履行できると全国健康保険協会鹿児島支部長が判断した資料を添付して入札書を提出した入札者であって、全国健康保険協会会計規程第 32 条の規定により作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又は、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

(7) 手続きにおける交渉の有無 無

(8) 詳細は入札説明書による。